



### 鉄道会社社員

(鹿児島市・九州旅客鉄道株式会社 鹿児島支社)

イ キジュ  
李 香珠さん・25歳

1991年、韓国の京畿道水原市生まれ。淑明女子大学日本学科で2年間学んだ後、協定校である京都市の立命館大学国際関係学部へ進学。立命館大は2014年3月、淑明女子大は2015年2月に卒業した。同年4月、九州旅客鉄道株式会社へ入社。1年目は博多駅のみどりの窓口業務を担当し、2016年4月より鹿児島支社総務企画課に勤務。

### 列車旅が好きで 鉄道会社へ

九州旅客鉄道（JR九州）といえば、2011年の九州新幹線全線開業以降、『指宿のたまて箱』『はやとの風』『ななつ星 in 九州』など話題の観光列車や寝台列車を世に送り出し、単なる移動をすてきな旅にする試みが好評を得てきた。自身も、大学時代に乗り降り自由の切符を活用した列車旅好き。「好きなことを仕事にしたい」と2年前に入社した。

韓国で生まれ育ち、日本での生活をスタートさせたのは21歳のとき。本国と外国の2大学の学士号（卒業資格）を取得できる制度を利用して、立命館大学に編入したのがきっかけ。卒業後は帰国も考えたが、父親から「日本で一度経験してみたら、きつと役に立つ」とアドバイスされ、就職を決意。日本をもっと知りたいと思うようにもなっていた。

JR九州を志望したきっかけの一つが、九州新幹線全線開業時に制作された話題になったPR動画。開通を祝福する沿線の人々の笑顔に感動し、「堅い」と

思っていた企業イメージが変わった。「九州が魅力的に感じられ、地域に愛されている地域密着型企业だと思いました」

### 鹿児島を盛り上げる 仕事を企画したい

現在、その会社をPRする立場にある。今年4月から鹿児島支社の総務企画課に配属され、主に宣伝・販売促進を担当。新商品の販売やイベント開催などお得な情報を情報紙や自社パンフレット等に乗せて発信する。掲載原稿を作成する際は、「読んで興味を持ってもらえるように心掛けていく」という。

PRイベントで現地に出席することもある。8月に

は、熊本地震で落ち込んだ鹿児島県の観光需要回復のため、中国・関西地区の駅前でキャラバン隊を組み「鹿児島は元気です！」と宣伝。新幹線乗車率のアップを図った。「今はまだ先輩方に付いていくだけで精いっぱいですが、私もいつか自分のアイデアで地域を盛り上げられるような仕事をつくりたい」と意欲を見せる。

来日当初は片言しか話せなかったという日本語も今は流ちょうに話す。「九州、日本、そしてアジアの元氣をつくる」を一つの理念として掲げる企業で、韓国人としての国際的視点を持つ、今後の活躍が楽しみな存在だ。